

(19)

I-0078



第1264號  
16.3.-5  
拓務

第277號  
16.3.5  
拓務

大日本帝國政府

發文一四號

昭和十六年三月四日

文部次

拓務次官殿

道府縣學務部長事務打合會開催ノ件

國民學校制度實施及大日本青少年團事務等ニ關シ來ル三月十四日及十五日道府縣學務部長事務打合會ヲ左記ノ通開催可致ニ付此段通知ス  
追テ貴省關係官御出席ノ向有之場合ハ其ノ官職氏名ヲ至急御通知相成  
度

記

一日時 三月十四日 自午前九時 至午後四時



I-0078

大日本帝國政府

一、會場  
三月十五日 自午前九時至正午  
文部省第一會議室

Handwritten notes in Japanese, including names like 藤田 (Fujiwara) and 林 (Hayashi).

I-0078



大日本帝國通報

一會社

文源堂第一會社

三月十五日 自平簡式朝至五平

南	樺	其	朝
林	石	山	海
淺	松	第	相
系	水	田	木

I-0078



道府縣學務部長事務打合會開催ノ件

今般文部省ニ於テハ國民學校制度實施迄ニ大日本青少年

年團事務等ニ関シ左記日程ニ依リ首題事務打合

會開催セラルルニ付テハ貴府(廳)關係官ノ出席方

御取計相成度

尚議案等ハ當日既付相成趣ニ付御含置相成度

記

(起案用紙二號ノ二)

(日本標準規格 B.5)

I-0078

大日本帝國政府

一日略  
三月十四日  
自午前九時 至午後四時  
自午前九時 至正午

會場  
文部省第一會議室

(國定規格516×315毫米)

I-0078

乙

管行第二七七號	決裁	昭和拾陸年參月拾壹日	書淨	合校	送發
接受	施行	昭和大年三月十日	完結	昭和	年月日
起案	昭和大年三月十日	昭和大年三月十日	昭和大年三月十日	昭和大年三月十日	昭和大年三月十日

管理局長  
行政課長  
主任

次官  
文書課長

案  
次官

部次官宛

拓務省

道府縣學務部長事務打合會ニ關スル件

首題ノ件ニ關シ三月四日附發文一四號ヲ以テ

御照會ニ相成リタル處當省並ニ管下各外地ノ

出席者左記ノ通ニ付可然御配意相煩度

記

拓務省

拓務事務官 森日出哉

拓務屬 佐藤孝三郎

朝鮮

(起案用紙乙號ノ一)

三月十四日  
三月十五日二日間  
於文部省



大日本帝國政府

朝鮮總督府事務官(兼秘書)

柏木 宏二

朝鮮總督府屬

延原光太郎

台湾

臺灣總督府事務官(兼秘書)

大山 綱隆

臺灣總督府視察官

小川 義明

臺灣總督府屬(兼秘書)

西川 政藏

樺太

樺太廳事務官 大田 義久

樺太廳視察 松永 幸市

(國定規格B5 12×17.5)

大日本帝國政府

南洋群島

南洋廳事務官

森原 三子雄

以上

(國定規格B5 12×17.5)

丙

供覽

第 號

接 受 昭 和 年 月 日	起 案 昭 和 年 月 日	決 裁 昭 和 年 月 日	施 行 昭 和 年 月 日	完 結 昭 和 年 月 日	淨 書 合 校 送 發
---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	----------------------------

行政課長

主任

供覽

三月十四日、十五日、文部省ニ開催セラレタル道庁縣事務部長事務打合せニ於テ、國民學校制度實施法ニ大日本青少年團事務等ニ關シ別紙ノ通指示及注意アリタリ

供覽高陵

石 務 省

I-0078

採 務 省

尚書省ヨリ森事務官佐藤属出席久

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

(日本標準規格 B.5)

(起案用紙三號ノ二)

I-0078

供覽

昭和十六年三月道府縣學務部長事務打合會日程

(每日午前九時開會)

三月十五日(土)	三月十四日(金)	月 日
指 示 事 項	指 示 事 項	午 前
富永陸軍少佐講演 古橋海軍中佐講演	文 部 大 臣 訓 示 指 示 事 項	午 後

I-0078

昭和十六年三月  
學務部長事務打合せニ於ケル

指 示 事 項

指 示 事 項

○國民學校ニ關スル事項

- 一、國民學校ノ設置ニ關スル件
  - 二、職員組織ニ關スル件
  - 三、職員ニ關スル件
  - 四、養護訓導ニ關スル件
  - 五、教科用圖書ニ關スル件
  - 六、綜合授業ニ關スル件
  - 七、國民學校ニ於ケル映畫及放送ノ取扱ニ關スル件
  - 八、國民學校令第十一條ノ規定ニ依ル認定ニ關スル件
  - 九、學區廢止ニ關スル件
  - 十、青年學校普通科ニ關スル件
  - 十一、教育雜誌ノ統制ニ關スル件
- 青年學校ノ就學督勵ニ關スル事項
- 青少年團ノ指導運営ニ關スル事項
- 青少年學徒國防事業協力ニ關スル事項

○國民學校ニ關スル事項

一、國民學校ノ設置ニ關スル件

國民學校ノ設置ニ關シテハ從來ノ小學校設置ノ場合ト異リ學區ヲ廢止シタルコト、私立學校ヲ認メザルコト、分教場ヲ設クル場合ハ認可ヲ要スルコト又一市町村ガ國民學校ヲ設置スルニ比シ著シク優秀ナル國民學校ヲ設置シ得ベシト認ムルトキハ其ノ設置ノ爲學校組合ヲ設ケ得ルコト等其ノ根據法令ニ勘カラザル改正アリタルヲ以テ之ガ適用並ニ廢止セラレタル事項ノ善後措置等ニ付テハ格段ノ配意アリタシ

二、職員組織ニ關スル件

國民學校ニ於テハ學校長、訓導及准訓導ノ外ニ新ニ教頭、養護訓導及助教ヲ置キ學校長ノ命ヲ受ケ學校ニ體ノ教育ノ任ニ當ラシムルコトトセリ、教頭ヲ置キ得ル學校ハ概ネ六學級以上ヲ有スル學校ヲ標準トシ、學校長及教頭ハ其ノ學校ノ訓導中ヨリ之ヲ補シ、奏任官ノ待遇トスルコトトセリ、各位ハ之ガ任用補職ニ當リテハ其ノ人選ヲ誤ルコトナク慎重詮議ノ上其ノ指導ニ當ラレタシ



### 三、職員ニ關スル件

國民學校職員ノ職務内容及待遇ハ之ヲ國民學校令中ニ規定シ其ノ進退分限及俸給等ハ事柄ノ性質上他ノ公立學校職員ト同様ニ之ヲ夫々公立學校職員待遇官等等級令公立學校職員分限令及公立學校職員俸給令ニ規定シ且職員ノ任用ニ關シ從來ノ内申權ハ制度上之ヲ廢スルコトトナリタルモ別ニ其ノ進退ニ付具狀ヲ爲シ得ルノ途ヲ開キタルヲ以テ各位ハ其ノ間ノ運営ヲ誤ルコトナク十分留意セラレタシ

### 四、養護訓導ニ關スル件

近時學校衛生ノ發達ニ伴ヒ學校ニ於ケル衛生養護ノ事務ハ年々増加シ之ガ處理ニ關シ特殊ノ知識技能ヲ要スル實情ニ鑑ミ國民學校ニ於テハ專ラ兒童ノ養護ヲ掌ラシムル爲養護訓導ヲ置クコトヲ得シメ之ヲ判任官ノ待遇トスルコトトセリ其ノ任務ハ専門的ニシテ且兒童養護上重要ナルモノナルヲ以テ之ガ任用ニ付テハ格段ノ注意ヲ拂ハレタシ

### 五、教科用圖書ニ關スル件

國民學校ノ教科用圖書ハ昭和十五年度ヨリ昭和十九年度迄ノ間ニ於テ編纂發行  
スル計畫ナルヲ以テ昭和十六年度以降ニ於テ現行教科書ヲ使用スル學年ニ在リテ  
ハ其ノ擔任教員ヲシテ新制度ノ精神ニ則リ之ヲ活用セシメ以テ後日新教科書ニ移  
行スル際其ノ聯絡ニ支障ヲ生ゼシメザルヤウ十分指導セラレタシ

### 六、綜合授業ニ關スル件

國民學校初等科第一學年ノ兒童ハ家庭ノ未分化的生活ヨリ學校ノ分化的授業ニ  
移行スル過渡期ニアルモノナルニ依リ其ノ教科科目ハ之ヲ綜合シテ授業スルヲ適  
當ナリトスル場合アルベキヲ以テ今般初等科第一學年ニ在リテハ綜合授業ヲ爲シ  
得ルノ途ヲ開キタリ然レドモ其ノ授業ハ優秀ナル教師ガ周到ナル計畫ノ下ニ之ヲ  
行フニ非ザレバ却テ弊害ヲ生ズルノ虞アルヲ以テ之ガ實施ニ關シテハ地方長官ノ  
認可ヲ要スルコトトセリ其ノ認可ノ取扱方ニ付テハ追テ其ノ標準ヲ示ス豫定ナル  
ニ付之ガ實施ニ關シテハ特ニ周密ナル注意ヲ拂ヒ國民教育上遺憾ナキヲ期セラレ  
タシ



七、國民學校ニ於ケル映畫及放送ノ取扱ニ關スル件

國民學校ニ於テ新ニ映畫及放送ヲ教材トシテ使用スルコトヲ得ルコトトナリタルモ右ニ於テ使用スベキ映畫ハ文部大臣ノ檢定シタルモノニ限り放送ハ文部大臣ノ指定スル種目ニ限ルモノナルニ依リ之ガ取扱ニ付慎重ヲ期セラレタシ

八、國民學校令第十一條ノ規定ニ依ル認定ニ關スル件

國民學校ノ課程ト同等以上ト認ムル課程ヲ有スル學校ノ認定ニ關シテハ其ノ授業設備職員組織等ニ付國民學校教育ノ目的ヲ達成シ得ルヤ否ヤヲ調査ノ上來ル三月三十一日迄ニ其ノ準備ヲ完了シ國民學校令施行ト同時ニ遲滞ナク認定ヲ行ヒ兒童入學ニ支障ヲ生ゼシメザルヤウ配意シ且認定シタル上ハ其ノ學校ニ付常時監督ヲ嚴ニシテ國民教育ノ遂行上遺憾ナキヲ期セラレタシ

### 九、學區廢止ニ關スル件

學校ノ設置又ハ教育事務委託ニ關スル費用負擔ノ爲ニ設ケラレタル學區ハ地方  
稅制度改正ニ依リ實質的ニ其ノ存置ノ意義ヲ失ヒタルヲ以テ今般小學校令ノ全面  
的改正ヲ機トシ先ヅ小學校設置等ノ爲ノ學區ヲ廢止スルコトトナリタルヲ以テ之  
ガ廢止ニ伴フ善後措置ニ付テハ萬遺憾ナキヲ期セラレタシ  
尙青年學校又ハ幼稚園ノ爲ノ學區ニ在リテモ特別ノ事情ナキ限り之ヲ同時ニ廢  
止スルヲ適當ト認メラルルニ付可然指導セラレタシ

### 十、青年學校普通科ニ關スル件

義務教育年限延長ニ伴ヒ青年學校普通科ハ昭和二十年三月三十一日ヲ以テ廢止  
サルベキモノナルモ晝間制ノ普通科ニシテ授業時數設備其ノ他國民學校高等科ト  
同等以上ノモノト認メラルルモノハ例外的措置トシテ昭和二十年四月一日以降當  
分ノヲ存續スルコトヲ得ルモノナルヲ以テ取扱ニ關シテハ慎重ヲ期セラレタシ

### 十一、教育雑誌ノ統制ニ關スル件

國民學校職員ニ對シ國民學校ノ根本精神ヲ徹底セシメンガ爲今回之等職員ヲ直接ノ對象トスル教育雑誌ヲ統制シ本省ノ指導ノ下ニ新ニ之ニ關スル雜誌ヲ刊行セシムルコトトシ其ノ内容ハ責任アル記事ヲ登載セシメ國民學校職員ノ嚮フ所ヲ明ニシテ國民教育ノ目的達成ノ爲ニ萬全ヲ期シタリ各位ハ此ノ趣旨ヲ十分了承ノ上協力セラレタシ

### ○青年學校ノ就學督勵ニ關スル事項

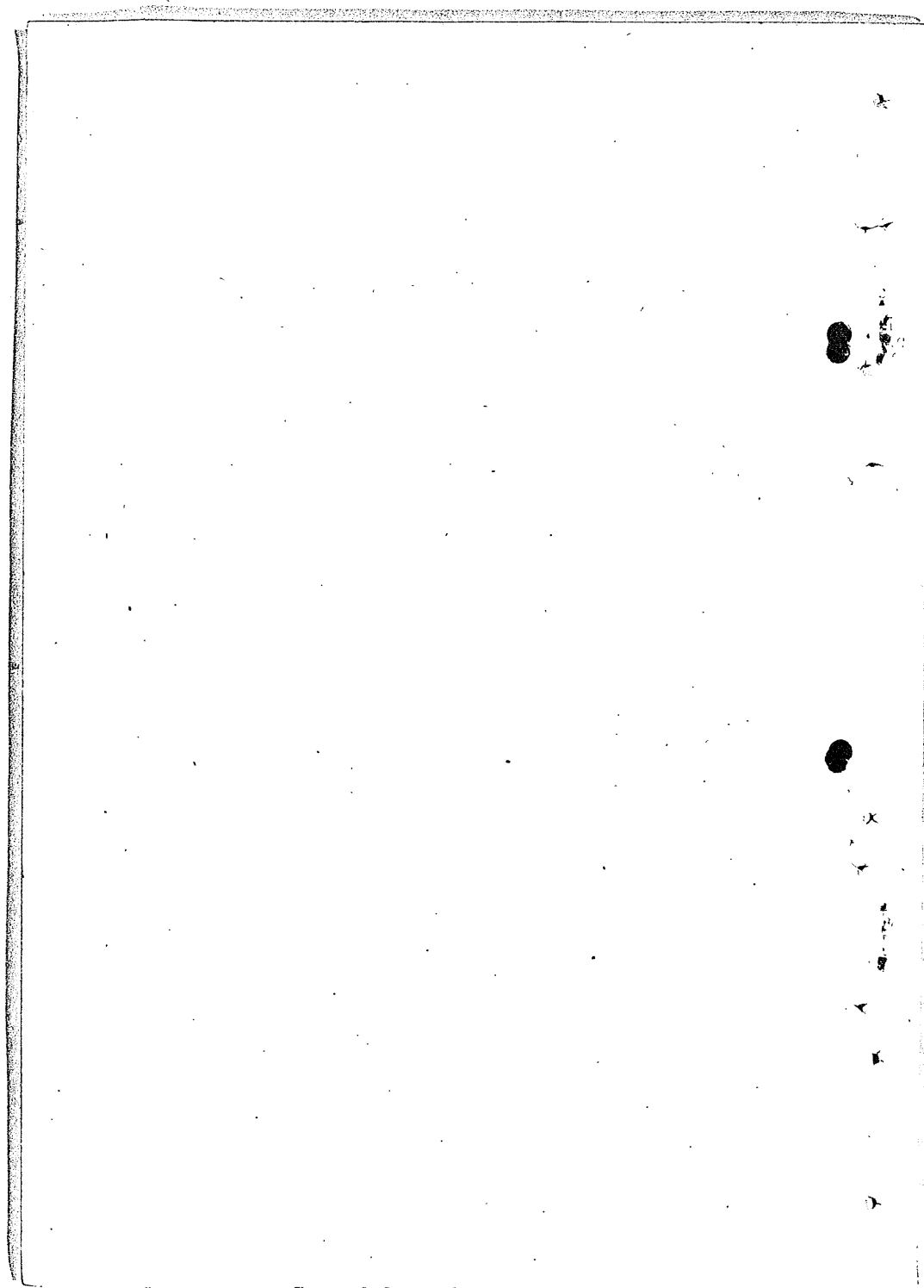
青年學校教育ノ義務制ハ來ル四月ヨリ愈々本科第一學年ニ實施セララルルニ件ヒ義務就學者數ハ著シク増加スベキヲ以テ各位ハ此ノ際就學並ニ出席ノ督勵ニ關シ一段ノ努力ヲ拂ハレタシ

○青少年團ノ指導運営ニ關スル事項

曩ニ結成ヲ見タル大日本青少年團ニ關シテハ之ガ使命ノ重大ナルニ鑑ミ各位ハ  
地方團ノ指導運営ニ付遺憾ナキヲ期セラレタシ

○青少年學徒國防事業協力ニ關スル事項

曩ニ發體一八號ヲ以テ青少年學徒食糧飼料等増産運動實施ニ關スル件通牒致シ  
タル處最近時局ノ推移ハ一層重大ヲ加ヘ食糧増産ノ外防空壕ノ構築飛行場ノ補修  
軍需品ノ製造修理等ハ時局體制整備上緊急ノ要務ニシテ右ノ中防空壕ノ構築飛行  
場ノ補修兵器ノ製造等ニ付テハ別途關係機關ト協議ノ上必要ナル地域ニ對シ指示  
致ス見込ナルモ各部隊ニ於ケル被服等ノ補修ニ關スル作業ニ付テハ青少年學徒特  
ニ女子ノ協力ヲ爲サシムル必要アリト認メラルルニ付部隊ヨリ之ガ協力ヲ求メラ  
レタル場合ハ速カニ學徒ヲ動員シテ所要ノ勤勞作業ニ從事セシメラレタシ  
追テ右勤勞作業ノ實施日數ノ取扱ニ關シテハ發體一八號青少年學徒食糧飼料等  
増産運動實施ニ關スル件通牒ノ趣旨ニ則リ其ノ範圍内ニ於テ實施セシメラレタ  
シ



I-0078





昭和十六年三月  
學務部長事務打合せに於ケル

注 意 事 項

注 意 事 項

- 一、滿洲建設勤勞奉仕隊派遣ニ關スル件
- 一、青少年學徒食糧飼料等増産運動實施ニ關スル件
- 一、中等學校等教科用圖書ノ供給ニ關スル件
- 一、興亞學生勤勞報國隊派遣ニ關スル件

I-0078

一、滿洲建設勤勞奉仕隊派遣ニ關スル件

本省ニ於テハ昭和十六年度ニ於テモ本年度ト略同様ノ企畫ノ下ニ勤勞奉仕隊ヲ派遣スルコトニ決定致シタルニ付各位ハ隊員ノ募集其ノ他ニ關シ配意アリタシ

一、青少年學徒食糧飼料等増産運動實施ニ關スル件

本件ニ關シテハ曩ニ發體一八號ヲ以テ文部農林兩次官ヨリ通牒致シタル處本運動ノ實施細目ニツイテハ別途通牒致シタルニ付之ガ實施ニ當リテハ土地ノ情況學校ノ種別學徒心身ノ發達等ヲ考慮シ夫々適切ナル計畫ヲ樹立シテ事業ノ目的達成上遺憾ナキヲ期セラレタシ

一、中等學校等教科用圖書ノ供給ニ關スル件

昭和十六年度使用ノ中等學校等教科用圖書ニ付テハ其ノ所要資材ノ確保計畫輸送ノ實施等ニ關シテハ關係官廳ト緊密ナル連絡ヲ保持シ又各學校ヨリ通報ヲ受ケタル發行者ニ對シテハ十分ナル監督ト不斷ノ注意ヲ與ヘテ製造上遺憾ナキヲ期セシムル等本省ニ於テ萬全ノ手配ヲ講ジ供給ニ毛頭遺漏ナキヲ期シタリ

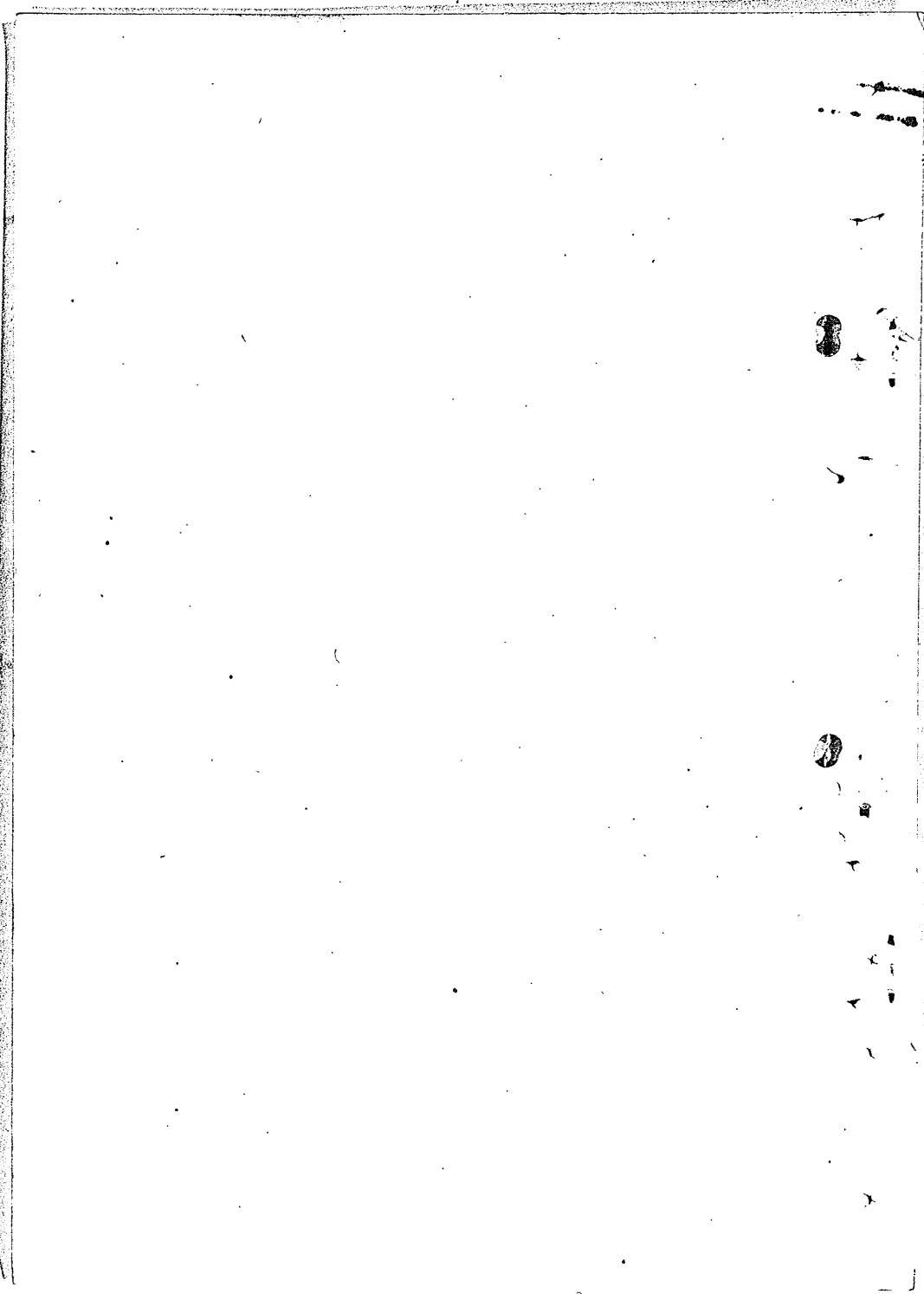
就テハ貴管下各學校長ハ發行者又ハ取次店等ト十分ナル連絡ヲ圖ル等ノ方途ヲ講ジ客年十一月發行者ニ對シテ通報セル當該學校生徒ノ使用教科用圖書ノ入手方ニ關シ萬遺憾ナキ措置ヲ講ズルヤウ致サシメラレタシ

一、興亞學生勤勞報國隊派遣ニ關スル件

本省ニ於テハ昭和十四年度ヨリ全國大學高等專門學校及師範學校ノ學生生徒ヲ簡拔シテ之ヲ東亞大陸ニ派遣シ現地ニ於テ集團的勤勞教育ヲ實施シ身ヲ以テ東亞新秩序ノ事業ニ參加セシメ以テ盡忠報國ノ精神ヲ昂揚シ大陸ニ對スル認識ヲ深化シ相率キテ興亞ノ大業ヲ翼贊スベキ學風ノ作興ヲ圖リツツアリ明年度ハ新タニ農業學校生徒ヲモ之ニ加ヘ農業學校隊ヲ組織シ滿洲ニ派遣スルコトト相成リ先般通牒ヲ發シタリ

尙師範學校生徒モ本年度ト同様派遣スル豫定ニ付各位ニ於テハ本隊派遣ノ目的趣旨ニ鑑ミ管下師範學校及參加農業學校ニ對シ之ガ趣旨達成上配意アリタシ





I-0078 |



丙

接 起	受 案	昭 和	昭 和	年	年	月	月	日	日	號	號
昭 和	昭 和	16	16	年	年	5	5	8	8		
施 行	決 裁	昭 和	昭 和	年	年	月	月	日	日		
昭 和	昭 和	16	16	年	年	5	5	8	8		
完 結	書 淨	昭 和	昭 和	年	年	月	月	日	日		
昭 和	昭 和	16	16	年	年	5	5	8	8		
年	合 校	昭 和	昭 和	年	年	月	月	日	日		
月	送 發	昭 和	昭 和	年	年	月	月	日	日		
日		昭 和	昭 和	年	年	月	月	日	日		

河内内五十八

管理局長 森山

行政課 長 長尾 正

主任

事務官

野口 森

電報系

教務長

学務長

文藝部長

石 務 官

I-0078

本月二十三日ヨリ五日間内務、陸軍、海軍、文部、拓務  
及厚生省ノ各行政事務ニ關シテ學務部長事務打合せ  
開催セラルルキニ付出席者アリハ手前牛島九郎文部省事務  
長トシテ出席者ノ官氏名折返シ返電セリ

備 考

梯大佐、南坪旅長ニ對シテ出張行上連絡ス

(起案用紙三枚ノ二)

(日本標準規格 B. 5)

I-0078

遺記

寫

丙第六八一號

供覽

昭和十六年五月六日

內務大臣官房人事課長

管理局長

行政課長

事務官

拓務大臣官房文書課長殿

日本帝國政府

16.5.8 拓務

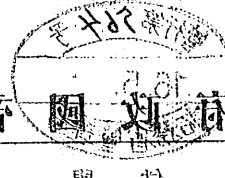
16.5. 拓務

學務部長事務打合會開催ニ關シ別紙寫ノ通各地方長官ニ通牒致置候ニ付及通知候也

業

印

I-0078



日本帝國



管野島

文部省

事務官

內務大臣官房人事課長

昭和十六年五月六日

丙第六八一號

丙第六七九號

昭和十六年五月六日

內務大臣官房人事課長

殿

大日本帝國政府

本月二十三日ヨリ五日間內務省、陸軍省、海軍省、文部省、拓務省及  
厚生省ノ各所管事務ニ關シ學務部長事務打合會開催可相成ニ付二十三  
日午前九時同部長ヲ文部省ニ出頭セシメラレ度依命此段及通牒候也

I-0078





宛名		朝鮮部長	
発信人		朝鮮総督府学務局長	
電報譯文			
学務部長打合會議ニ朝鮮視学官中島信一 出席致シテ休息了知アリキレ 松尾省 村地首長下山層信、村地首長 村地首長田中無名 多摩官中森俊 2/27			

拓務省

第 五 七 五 號  
昭和十六年 二月 廿 日 午前 時 分 受 主任

(電報譯文專用紙中)

I-0078



報 電

送 通 通 番 號

送 通 者 價 送 者 校 照 者 受

1919

5160

(納中府・三・大)

官 報

イマニキ五ツノニニチナニ  
カクムツチヨウ  
チヨウセン  
チヨウ

2609/123,15  
タクムセウ  
チヨウセン  
チヨウ

第2936号  
16.5.12  
拓務省

16.5.10  
拓務省

第575号  
16.5.12  
拓務省管理局

省 信 遞

號 四 第 信

I-0078

丙

接 受 案	昭 和 六 年 五 月 十 三 日	決 裁 昭 和 六 年 五 月 十 三 日	書 淨	合 校	送 發
施 行	昭 和 六 年 五 月 十 三 日	昭 和 六 年 五 月 十 三 日	昭 和 六 年 五 月 十 三 日	昭 和 六 年 五 月 十 三 日	昭 和 六 年 五 月 十 三 日

管理局長  
銀行政課長  
事務官主任

事務官主任  
事務官主任  
事務官主任

事務官主任

事務官主任

事務官主任

陸奥省事務局長

事務官主任

I-0078

海軍省人事局長  
原土着 林書源長

学務部長 倉塚 去席者1件

本月二十日ヨリ開催ノ首題会議ニ丘記ノ通去席一可  
致ニ付可致 仰配意相煩度

記

拓務省

書記官 橋本 謙  
事務官 野口 俊

(二十日及二十四日出席)  
(二十五日及二十六日出席)  
(二十七日及二十八日出席)

朝鮮總督府

視学官 中島 信一  
視学官 下川 履信

理事官 村田 兵衛

樺太廳

事務官 田中 熊太

(起案用紙三號ノ二)

(日本標準規格 B.5)

I-0078

南洋廳

事務官

中村珠

(備考 拓北局ニ連絡ス)

大日本帝國政府

(折上リ國定規格55一八三三七紙)

I-0078

管第123號  
16.5.19  
拓務省

管第575號  
16.5.17  
拓務省

大日本帝國政府

發文四六號

昭和十六年五月十七日

文、部、次、官

拓務省  
道府縣學務部長事務打合會開催ノ件

來ル五月二十三日及二十四日道府縣學務部長事務打合會ヲ左記ノ通開  
催可相成ニ付此段爲念通知ス

追テ貴省關係官御出席ノ向有之場合ハ其ノ官職氏名至急御通知相成度

記

一、日、時  
五月二十三日 自午前九時 至午後四時  
五月二十四日 自午前九時 至午後四時  
三、會、場  
文部省第一會議室

管第104號  
16.5.17  
拓務省

管第575號  
16.5.17  
拓務省

總秘第四五九號

昭和十六年五月十五日

南洋廳長官 近藤 駿 介

南洋廳  
長官印

南洋廳

拓務省管理局長 山越道三 殿

學務部長事務打合會開催ニ關スル件

首記ノ件ニ關シ御來照ノ趣了承左記ノ者出席爲致度ニ付可然御取計相成  
度此段及回報候也

記

東京出張所長 南洋廳事務官 中 村 涉

長件付テハ關係各庁ニ公文送付候

以上

B-5 (タイプライター用紙)

I-0078

警行第 17 号  
16.5.17  
拓務省

警行第 60 号  
16.5.17  
拓務省管理局

陸普第三五八二號

道府縣學務部長會同ニ關スル件照會

昭和十六年五月十六日 陸軍省副官 川原直

拓務省文書課長 殿

來ル五月二十八日別紙豫定ニ依リ道府縣學務部長ノ會同ヲ實施可致  
ニ付貴關係課長ノ參列方可然取計ノ上其ノ職官氏名至急回報相煩度  
依命照會ス

如件ニ付十八日返二回

陸軍

I-0078

昭和十六年五月二十八日 遵府縣學務部長會同行事豫定表 兵務課

開始時刻	行	時間	場所	摘
午前九時	陸軍次官 挨拶 兵務局長 口演 人事局長 口演	一時間	陸軍第三 第四會議室	一、陸軍省 代々木練兵場及 代々木練兵場 軍人會館へ ノ移動ハ自動車ヲ準備ス
午前十時	國際情勢ニ關スル 講演(報道部長)	一時間	代々木 練兵場	二、會同終リ時刻ハ午后一時半ノ 豫定
午前十一時 分以降	專門學校以上ノ 特別教育見學	一時間	軍人會館 大會堂	
備考	一、當日雨天ノ際ハ「專門學校以上ノ特別教育見學」ハ「講演(防衛課)」ニ變更ス 二、會食ハ軍人會館ニ於テ準備ス			

I-0078

I-0078

拓務省

										電報譯文	宛名	發行第五七四號	昭和十六年五月十四日午後	時	分受	主任
											管理局長	發信局	發信人	台灣總督府教育長		
學務部長會議ニ本條ヨリ採視學官下川履信、池方 理事官新竹州教育課長村田兵衛、二名ヲ派遣ス 宜敷ク申取訂ル																

(電報譯文專用紙也)



逓務部長事務打合せ日程 (昭和十六年五月)

日 時	午前	午後
二十三日 (金)	九時 文部省参集 文部省打合	午前二時 引續ク 三時半 總理大臣官舎参集 茶の會
二十四日 (土)	九時 文部省参集 文部省打合	午前二時 引續ク 四時半 水交社参集 海軍省打合
二十六日 (月)	九時 内務省参集 内務省打合	一時 厚生省参集 厚生省打合
二十七日 (火)	九時 厚生省参集 厚生省打合	午前二時 引續ク
二十八日 (水)	九時 陸軍省参集 陸軍省打合	二時 内務省参集 拓務省打合

逓務部事務  
 文部省  
 陸軍省  
 内務省  
 厚生省  
 海軍省  
 拓務省  
 水交社  
 總理大臣官舎  
 茶の會

報 電

16820

中環 4056

九三六 トウケウイウイ  
イリセルタイボク  
タクムセウ  
カンリキヨクテウ

至急官報

五カアツニキ  
シカニシキ  
ンヌミナJapan

16.5.14

16.5.13

16.5.14

電信第574号  
逓務省管理局

コ六、二六

(1171)




省 信 遞

I-0078


45

石

接受 昭 和 16 年 5 月 24 日	昭 和 16 年 5 月 24 日	第 1 號	決 裁 昭 和 16 年 5 月 24 日	施 行 昭 和 16 年 5 月 24 日	完 結 昭 和 16 年 5 月 24 日	淨 書 合 校 送 發
--	--	-------------	--	--	--	----------------------------

管理局長  行政課長  主任 

来 電 來 書 課 長

事務官 

事務部長會議外地出席者

懇談會ニ關スル件

首題懇談會別紙ノ通案備あす(9)

急 裁

石 務 官

I-0078

學務部長會議出席者招待ノ件

一日時 五月二十八日正午

出席者

朝鮮總督府	視學官	中島信一
臺灣總督府	視學官	下川履信
"	理事官	村田兵衛
樺太廳	學務課長	田中熊太
"	視學	松永幸市
南洋廳	事務官	中村沙

拓務省

本省側

山越管理局長	橋爪行政課長	野口事務官	稲田	青木	佐藤
			屬	屬	屬

在任名簿秘書長上田隆子官ニ付上座後三三



タイフライター用紙 (杉田屋納)

(日本標準規格 B. 4)

學務部長會議外地出席者懇談會

五月二十八日(金) 下午  
於拓務省庶務課

○打合せノ項

1. 外地派遣教員ノ配当ニ關スル件

2. 外地國交官ノ培訓指導官待遇銜内規

ニ關スル件

3. 在内地外駐在官ノ指導ニ關スル件

拓務省

(原稿用紙)

I-0078

長島長島長島

(原稿川紙)

招付案文  
 謝啓 昨三月三日、貴省より、  
 貴省より、  
 陳省来り二十八日(水)正午より、  
 大臣官邸に於て事務懇話会  
 親睦会として、席上付、陳省来り、  
 貴省より、  
 月 日  
 拓務省長官 長山 越道三

拓務省

省管第3492號  
拓務省

管第604号  
10.6.7  
拓務省

昭和十六年五月三十日

朝鮮總督府内務局長 上

拓務省 朝鮮部 長 殿



學務部長會議開催連絡方ニ關スル件

道府縣學務部長會議ニハ厚生省關係事項中當局關係事項モ相當多カル  
ベク思料セラレ關係職員ヲ傍聽セシメタキニ付テハ爾今右會議開催ノ  
場合ハ當局ヘモ豫メ其ノ旨御連絡相煩ハシタシ

日本標準規格 B5(182×257mm.)




太平堂納



朝鮮總督府

I-0078

乙 丙

管行第 五六一四 號	決 裁	昭和十六年 六月 廿日
接 受	昭 和	年 月 日
起 案	昭 和	十 六 年 六 月 十 九 日
施 行	昭 和	十 六 年 六 月 廿 日
完 結	昭 和	年 月 日
書 淨	出 庫	合 校
	宣 讀	送 發
		宣 讀

管理局 長  行政課 長  主任 

事務官  

次官 文書課長

案

管理局長

官房會計課長宛

拓務省

學務部長會議出席者懇談會之関スル件

行下付

85

五月二十八日正午道府縣學務部長會議ニ出席

致シタル外地關係官ヲ官邸ニ招集シ事務打合

ノ爲懇談會開催致ススト相成リタルニ付テハ恒例

ニ依リ午餐ノ後締致度ニ付右可紙御取計

相成度

(起案用紙乙號ノ一)

I-0078

